

広報

えんがる

11

2015 第122号

主な内容

マイナンバーが届きます
妊婦健康診査及び出産時に係る交通費等の助成について
全国に挑む～遠軽高校から全国大会へ～

表紙【備えあれば憂いなし 平成27年度遠軽町総合防災訓練】

1人に1つ。 マイナンバー



マイナンバーの受領から保管まで

マイナンバーが郵送されます



マイナンバーが
「簡易書留」で
郵送されますので
受領します。

入っているものを確認しましょう

届いた封筒には、次の4点の書類が入っています。



12月になっても
通知が届かない
場合は、役場住民
生活課または各
支所地域住民課
までご連絡を！

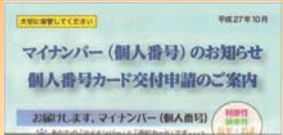
①宛名台紙



②返信用封筒



③パンフレット



④通知カード等



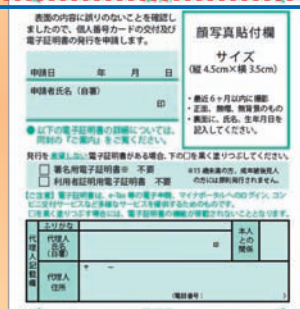
通知カードは大切に保管しましょう



点線で囲まれた部分
が**通知カード**です。
平成28年1月以降、
一部の行政手続など
で必要になりますので、
切り離して大切に
保管してください。

実線で囲まれた部分
が**個人番号カード
交付申請書兼電子証
明書発行申請書**になります。

それ以外の部分は
個人番号カード申請
に関する問い合わせ
の際に必要な用
紙ですので保管して
ください。



おもて面

うら面

個人番号カードの交付を希望する場合は、申請してください

個人番号カードの交付を希望する場合は、交付申請書に必要事項を記載の上、顔写真を貼り付け、返信用封筒で送付してください。切手は不要ですが、返信用封筒には有効期限があり、過ぎたものについては使用できませんのでご注意ください。

なお、スマートフォン等からでも交付申請をすることができます。



個人番号カードは
平成28年1月から
順次交付する
予定です

マイナンバーが
届きます



マイナンバーの通知が、平成27年10月中旬から順次始まり、皆さんのお手元に届くこととなります。これからさまざまな場面で使用することになりますので、誤って捨てしまったり、無くしたりしないようにしてください。

詐欺 等に注意！



マイナンバー制度に便乗した不審な電話等に関する相談が全国の消費生活センターに寄せられています。不審な電話はすぐに切り、来訪があっても断るようにしてください。

◆行政機関を名乗って「マイナンバー制度が始まると手続きが面倒になるので振込先の口座番号を教えてください」と電話が掛かってきた。

◆「マイナンバー制度の導入に伴い、個人情報調査中です」と女性が訪問し、資産や保険の契約状況などを聞き出そうとした。

マイナンバーの通知 個人番号カードの申請に 関するお問い合わせは

住民生活課 ☎42 - 4812

または各支所地域住民課

生田原支所 ☎45 - 2011

丸瀬布支所 ☎47 - 2211

白滝支所 ☎48 - 2211

妊婦健康診査及び出産時に係る 交通費等の助成について

申請・問保健福祉課(げんき21)
☎42-4813
または各支所地域住民課
生田原支所 ☎45-2015
丸瀬布支所 ☎47-2211
白滝支所 ☎48-2211

町では、原則32週までの妊婦健康診査を遠軽厚生病院で受診した妊産婦の方を対象に、33週以降の妊婦健康診査及び出産を、町外の医療機関等で行うために掛かる交通費について、助成を行っています。

また、妊婦健康診査及び出産に備えるために町外に滞在した際の宿泊費についても助成を行っています。

助成対象者や助成の内容は次のとおりです。

■助成対象となる方

町民の方で原則32週(医師の診断等により、32週以前でも可)までの妊婦健康診査を遠軽厚生病院で受診した方のうち、次のいずれかに該当する方が対象となります。

- ①妊娠33週以降の妊婦健康診査を町外の医療機関等で受診する方
- ②妊娠満33週以前に出産した方
- ③妊娠満33週に達してから自然死産し、その届出をした方
- ④町外の医療機関等で、出産に備えるために町外の宿泊施設を利用した方(里帰り出産のため、町外で出産する場合は助成の対象とはなりません)

■申請方法

出生届出後、次の書類等を持参の上、保健福祉課(げんき21)または各支所地域住民課で手続きをしてください。

助成金は、申請者が受領できる金融機関の預金口座をお持ちでない場合を除き、後日、指定された預金口座にお振り込みします。

- ①申請書
- ②申請者の印鑑
- ③JR、バス、ハイヤーを利用した場合と宿泊を伴った場合は、その領収書(コピー不可)
- ④預金通帳など振込先金融機関の口座番号、名義人がわかるもの
- ⑤母子健康手帳

※申請書は受付窓口にあります。(町ホームページからダウンロードすることもできます。)

■助成額

【交通費】

遠軽町内から町外の医療機関等に妊婦健康診査を受けるために通院している方に対し、交通費として次の金額を助成します。

- ①自家用車を利用する場合…JR普通旅客運賃相当額
 - ②JR、バスを利用する場合…運賃の実費
 - ③ハイヤーを利用する場合…運賃の半額
- ※ハイヤー、バスは遠軽町内から町外の医療機関等までの利用に限ります。

【宿泊費】

遠軽町内から町外の医療機関等に妊婦健康診査を受けるために通院している方が、妊婦健康診査及び出産準備のため、町外の宿泊施設に宿泊した場合、次の金額を助成します。

- ①妊婦健康診査に備え、町外の宿泊施設に宿泊した場合…宿泊費の実費(1泊5千円を上限とし、1妊娠につき1回限り)
- ②出産に備え、町外の宿泊施設に宿泊した場合…宿泊費の実費(1泊5千円を上限とし、3泊を限度)

JA北海道厚生連遠軽厚生病院 からのお知らせ

産婦人科診療体制変更のご案内

遠軽厚生病院に医師を送り出す旭川医科大学の医局員減少により、産婦人科常勤医が不在となります。このため、10月以降の診療体制は次のとおりとなっていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、新患は予約ができませんので、次の診療日にお越しの上、受診手続きをしてください。

【産婦人科外来】

- 診療日 原則毎月第1月曜日
- 診療時間 午前8時30分～午後5時
- 受付時間 午前：午前8時～11時30分
午後：午後1時～3時
- 担当医 出張医(木村医師)
- 11～12月の診療予定日
 - ・11月 2日(月)・30日(月)
 - ・12月 なし

【妊婦健康診査】

- 診療日 原則毎月第2・第4火・水曜日
- 診療時間 午前8時30分～午後5時
- 受付時間 午前：午前8時～11時
午後：午後2時～3時30分
- 担当医 出張医(旭川医科大学)
- 11～12月の診療予定日
 - ・11月 10日(火)、11日(水)、24日(火)、25日(水)
 - ・12月 8日(火)、9日(水)、22日(火)

問 JA北海道厚生連遠軽厚生病院 ☎42-4101

ラグビー部

ラグビー部は、昭和24年の創部以来、約670人の部員たちが、楯円球を追い掛け、汗を流してきました。

この間、全国大会(花園)へ出場したのは9回。昨年の全道大会決勝戦で惜しくも破れ、悔し涙を流した選手たちが、チームスローガン「Discipline & Conquest(規律と征圧)」を胸に日々努力を重ね、今年9月に、10度目の花園出場を決めました。

現在部員は31人。今年も国民体育大会に選手を送り出し、OBの中には、トップリーグでプレーする選手や関東地方の大学でキャプテンを務める選手など、全国でも目覚ましい活躍を見せています。

なお、全国大会は、12月27日から東大阪市花園ラグビー場で開催されます。



遠軽高等学校では、文化・スポーツの各部・局の活動が盛んに行われています。今月号ではその中でも、今年度全国大会に選手を送り出した部活動、出場する部活動などを紹介します。

キャプテン 井上雄太さん



9月に母が亡くなり、傷心の思いで迎えた全道大会決勝戦。喪章が付いたユニフォームを着たときに、母のためにも勝ちたいと思いました。試合中、疲れてきたときにも喪章を触り、頑張ろうと思ってプレーしました。

優勝を決めた瞬間、うれしさと同時にほっとした気持ちになりました。今年優勝できないと、来年は人数が少なくなり、遠軽にとっては相当な打撃になると思っていたので、何としても花園に行かなければならないと思っていました。

今年は、怪我で主力選手が抜け、大変な時期もありましたが、チーム一丸となって頑張ってきました。

全国大会では、スピード、パワーが優れた選手が多かったので、今後は早くディフェンスを整え、強いタックルにいくような強化が必要だと思っています。

重量フォワードを中心とした攻撃で、シード校を倒すことを目標に頑張りたいです。

陸上部



陸上部の部員は現在25人。今年男子が高体連のオホーツク地区大会で44年ぶり、女子が新人戦で35年ぶりにそれぞれ総合優勝を果たしました。8月に行われた全国高等学校総合体育大会(インターハイ)には3人が出場し、10月に行われた第9回日本ユース陸上競技選手権大会では、女子ハンマー投げで7位入賞を果たしました。

近年は、地元中学校の頑張りもあり、選手が増え、良い環境ができていくという陸上部には、オホーツク管外の中学校から生徒が見学に訪れるほか、卒業後に進学



部長 阿部冬彩さん(写真左)



インターハイに出場した3人

陸上は個人競技で己との戦いです。努力によって嬉しさも悔しさも自分に返ってきます。北海道内ではそれなりのレベルでも、出場した全国大会ではちっぽけなものだということが分かったので、全国でも戦えるような選手になりたいと思います。

私は、陸上部への入部を希望して、鶴居村から遠軽高校に入学しました。中学生の頃は、陸上部で砲丸投げに取り組む生徒は私一人でした。今は一緒に高め合えるような素晴らしい仲間と練習ができているので、遠軽高校に入学して良かったと思います。

して陸上を続ける部員もいます。個人競技ということもあり、自分の努力次第で返ってくるものが大きいという陸上競技。しかし、陸上部は、メンバーたちが、一つのチームとして、お互いを高め合っています。



全国に挑む

遠軽高校から全国大会へ

吹奏楽局

11月20〜23日に行われる第28回全日本マーチングコンテストに出場する吹奏楽局。この大会への出場は2年連続15回目になります。

吹奏楽局は、このコンテストのほか、ソロやアンサンブル、そして全国吹奏楽コンテストなど、参加する全ての大会で全国大会出場を目指しており、北海道内ではそういった高校は類を見ません。

しかし、最大81人で編成可能な今回のコンテストに出場するのは42人。近年、局員が減少してきているという吹奏楽局には現在、遠軽地区以外から入学した生徒が7人在籍し、そういった局員により編成ができていくという現状があります。

そんな中でも、全国大会に出場することで、感じることや驚くこと、さまざまな経験を生かし、最終的な目標である全国吹奏楽コンクールに向け、吹奏楽局は日々練習に取り組んでいます。



局長 秋山珠美さん



私は、斜里町出身で、吹奏楽局に入りたくて遠軽高校に入学しました。現在は2年生が中心の新たな体制になり、部員同士が声を掛け合い、お互いに思いやりを持って活動しています。

遠軽高校の吹奏楽局は全てのコンクールで、高いレベルを目指しています。局員は吹奏楽が好きで加入しているので、やる気に満ち、活気があって充実しています。

マーチングは、動きと音を合わせる難しさがありますが、気持ちで演奏も変わるといいます。全国の舞台では、支えてくれるたくさんの人に感謝の気持ちを込めて演奏したいと思っています。

山岳部



スポーツクライミング競技に取り組む山岳部。クライミングを本格的に始めたのは平成20年で、当時の部員は5人。現在は38人が在籍しています。

クライミングは、人工的な石が設置された壁を体一つで登るもので、山岳部が一番の目標としている全国高等学校選抜クライミング選手権大会には5年連続で出場しています。昨年12月の同大会には男女各2人が出場し、命綱を掛けながら登り、高さを競うリード種目で、男子が学校別で4位に入賞。今年10月には第70回国民体育大会に選手を送り出したほか、OBにはジュニアオリンピックカップで上位入賞する選手も出ています。

クライミングは、登る人と、危険を防止するために補助する人が必要で、支え合う心を育むことにも役立ちます。山岳部は、練習環境に限りがある中、全国大会で優勝できるような選手を目指して練習に励んでいます。

部長 谷口翼さん



クライミングは力だけではなく体全体の動かし方も関係するハードなスポーツです。個人で行う競技ですが、部員同士が応援し合うことで、クリアできたときの達成感が得られます。

山岳部には、ずば抜けている選手がいるわけではないので、お互いに切磋琢磨でき、全国大会に出場している仲間がいることが、互いに高め合える環境になっています。部員みんなが全国大会への出場を目指して頑張っています。

Public Comment

遠軽町過疎地域自立促進市町村計画(案)に対するご意見を募集します

町では、現在、平成28年度から5年間の過疎地域における自立促進を図るための計画となる「遠軽町過疎地域自立促進市町村計画」の策定を進めています。

このたび、計画案を取りまとめましたので、お知らせするとともに、計画案に対し町民の皆さんからご意見を募集します。

■意見を募集する案件

遠軽町過疎地域自立促進市町村計画(案)

■計画案の閲覧場所等

- ・役場2階企画課
- ・生田原支所地域住民課
- ・丸瀬布支所地域住民課
- ・白滝支所地域住民課

※町ホームページにも掲載します。

■計画案の閲覧期間・募集期間

11月2日(月)～16日(月)

■意見を提出できる方

- ・町内在住の方
- ・町内の事業所に勤めている方
- ・町内の学校に在学している方
- ・町内に事業所等を有する個人・法人・団体

■意見の提出方法

企画課及び各支所地域住民課に備え付けの意見提出用紙または任意の様式に住所、氏名(団体名・代表者氏名)、意見を記載し、持参・郵便・FAX・電子メールのいずれかの方法で提出してください。持参の場合は、企画課または各支所地域住民課に提出してください。

■提出された意見の取扱い

- ・提出された意見は、計画策定の参考とします。
- ・提出された意見の概要や意見に対する町の考え方は、住所、氏名などの個人情報を除いて公表します。
- ・提出された意見に対する個別の回答は行いません。

問企画課

〒099-0492 遠軽町1条通北3丁目1番地1

☎42-4818 FAX42-3688

電子メール kikaku@engaru.jp

遠軽町公共下水道事業基本計画(案)に対するご意見を募集します

公共下水道は、快適な生活を支える都市機能であるとともに、環境衛生の向上、河川の水質確保など、将来にわたる自然環境の保全という重要な役割を果たしています。

町においても、終末処理場等の適正な維持管理や污水管渠の効率的な整備、浸水による災害を防除するため雨水管渠の整備推進を図っています。

町を取り巻く社会情勢等に対応した遠軽町都市計画マスタープラン及び遠軽町都市計画用途地域等の見直しに基づき「遠軽町公共下水道事業基本計画」の見直しを進めることとなりました。

このたび、見直した計画案を取りまとめましたので、お知らせするとともに、計画案に対し町民の皆さんからご意見を募集します。

■意見を募集する案件

遠軽町公共下水道事業基本計画(案)

■原案の閲覧場所等

- ・役場1階水道課
- ・生田原事業課(生田原支所産業課)
- ・丸瀬布事業課(丸瀬布支所産業課)
- ・白滝事業課(白滝支所産業課)

※町ホームページにも掲載します。

■原案の閲覧期間・募集期間

11月2日(月)～30日(月)

■意見を提出できる方

- ・町内在住の方
- ・町内の事業所に勤めている方
- ・町内の学校に在学している方
- ・町内に事業所等を有する個人・法人・団体

■意見の提出方法

水道課及び各事業課に備え付けの意見提出用紙または任意の様式に住所、氏名(団体名・代表者氏名)、意見を記載し、持参・郵便・FAX・電子メールのいずれかの方法で提出してください。持参の場合は、水道課または各事業課に提出してください。

■提出された意見の取扱い

- ・提出された意見は、計画策定の参考とします。
- ・提出された意見の概要や意見に対する町の考え方は、住所、氏名などの個人情報を除いて公表します。
- ・提出された意見に対する個別の回答は行いません。

問水道課

〒099-0492 遠軽町1条通北3丁目1番地1

☎42-4815 FAX42-2819

電子メール suidou@engaru.jp

計画の策定に対する ご意見を募集します

遠軽町都市計画マスタープランの素案に対するご意見を募集します

町では「遠軽町都市計画マスタープラン」の見直しを進めています。

「遠軽町都市計画マスタープラン」は平成16年に策定され、平成22年に一部見直しを行いました。本町を取り巻く社会情勢等に対応して、まちづくり計画の見直しが必要となり、「第2次遠軽町総合計画」及び北海道が決定する「遠軽都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に基づいた見直しを進めることとなりました。

このたび、計画案を取りまとめましたので、お知らせするとともに、計画案に対し町民の皆さんからご意見を募集します。

■意見を募集する案件

遠軽町都市計画マスタープラン(案)

■素案の閲覧場所等

- ・役場 2 階建設課
- ・生田原支所産業課
- ・丸瀬布支所産業課
- ・白滝支所産業課

※町ホームページにも掲載します。

■素案の閲覧期間・募集期間

11月2日(月)～30日(月)

■意見を提出できる方

- ・町内在住の方
- ・町内の事業所等に勤めている方
- ・町内の学校に在学している方
- ・町内に事業所等を有する個人・法人・団体

■意見の提出方法

建設課及び各支所産業課に備え付けの意見提出用紙または任意の様式に住所、氏名(団体名・代表者氏名)、意見を明記し、持参・郵便・FAX・電子メールのいずれかの方法で提出してください。持参の場合は、建設課または各支所産業課に提出してください。

■提出された意見の取扱い

- ・提出された意見は、計画見直しの参考とします。
- ・提出された意見の概要や意見に対する町の考え方は、住所、氏名などの個人情報を除いて公表します。
- ・提出された意見に対する個別の回答は行いません。

☎建設課

〒099 - 0492 遠軽町 1 条通北 3 丁目 1 番地 1

☎42 - 4817 FAX42 - 3688

電子メール kensetu@engaru.jp

遠軽町都市計画用途地域等の見直し素案に対する意見を募集します

町では「遠軽町都市計画用途地域等」の見直しを進めています。

「遠軽町都市計画用途地域等」は昭和43年に指定を行い、これまで数度、一部見直しを行いました。本町を取り巻く社会情勢等に対応して、まちづくり計画の見直しが必要となり、「遠軽町都市計画マスタープラン」及び北海道が決定する「遠軽都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に基づいた見直しを進めることとなりました。

このたび、計画案を取りまとめましたので、お知らせするとともに、計画案に対し町民の皆さんからご意見を募集します。

■意見募集する案件

遠軽町都市計画用途地域等の見直し(案)

■素案の閲覧場所等

- ・役場 2 階建設課
- ・生田原支所産業課
- ・丸瀬布支所産業課
- ・白滝支所産業課

※町ホームページにも掲載します。

■素案の閲覧期間・募集期間

11月2日(月)～30日(月)

■意見を提出できる方

- ・町内在住の方
- ・町内の事業所等に勤めている方
- ・町内の学校に在学している方
- ・町内に事業所等を有する個人・法人・団体

■意見の提出方法

建設課及び各支所産業課に備え付けの意見提出用紙または任意の様式に住所、氏名(団体名・代表者氏名)、意見を記載し、持参・郵便・FAX・電子メールのいずれかの方法で提出してください。持参の場合は、建設課または各支所産業課に提出してください。

■提出された意見の取扱い

- ・提出された意見は、計画の見直しの参考とします。
- ・提出された意見の概要や意見に対する町の考え方は、住所、氏名などの個人情報を除いて公表します。
- ・提出された意見に対する個別の回答は行いません。

☎建設課

〒099 - 0492 遠軽町 1 条通北 3 丁目 1 番地 1

☎42 - 4817 FAX42 - 3688

電子メール kensetu@engaru.jp

まいたうん ギャラリー



はちみつの森をつくろう

遠軽はちみつの森づくり植樹祭

9月27日、町と北海道養蜂協会青年部の主催による遠軽はちみつの森づくり植樹祭が開催されました。

この日参加した親子連れなど約120人は、はじめに北海道の養蜂業と森林の関係や、日ごろ何げなく食べている野菜や果物が作られるのに、ミツバチが活躍していることを学んだ後、太陽の丘えんがる公園虹のひろば奥の町有林伐採跡地に移動し、シナノキやキハダなど5種類の苗木1,000本を植えました。

晴天に恵まれたこの日、植樹作業に汗を流した参加者たちは、終了後に記念品としてはちみつの小瓶とクローバーの種が贈られると、清々しい表情を見せていました。



日本のこれからと男女の関係

遠軽町文化講演会

10月1日、白滝国際交流センターコピエで、平成27年度遠軽町文化講演会が開催されました。

講師には、テレビ番組でもおなじみの、中部大学教授武田邦彦氏を招き「日本のこれからと男女の関係」と題した講演が行われました。

講演では、人類が誕生してから現代までの地球環境に関する問題、日本が誇る機械技術が世界を支える話、健康に関することや、男女の関係については「女性は人のお世話をする事で若さを保つことができ、男性は女性の横にいてだけで元気になれる」など興味深い話しがされたほか、現在出演しているテレビでの秘話などユーモアを交えた話に、参加した皆さんからは何度も笑いが起こる、楽しいひとときになりました。

小学生とお年寄りが昔の遊びで交流

生田原小学校で異世代交流会

10月14日、生田原小学校で生田原老人クラブと地域ボランティアを招いての異世代交流会が開催されました。

子どもたちに、昔の遊びを通してお年寄りの知恵や技を学び、思いやりの心を育んでもらおうと毎年行われているこの交流会では、将棋やお手玉、あやとりなど9種類の遊びに挑戦。初めて体験する遊びも多かったようで、子どもたちは真剣な表情でお年寄りの指導に耳を傾けていました。

参加した児童は「初めて将棋をしたけれど、やり方を優しく教えてもらったのでとても楽しかった!」と笑顔で話していました。





保全に向けて積極的に連携を

アサマシジミの生息環境保全に関する協定を締結

10月8日、遠軽町役場庁舎で町と陸上自衛隊遠軽駐屯地が「遠軽町向遠軽地区におけるアサマシジミの生息環境保全に関する協定」を締結し、調印式を行いました。

アサマシジミは、環境省で近い将来における絶滅の危険性が高い種として絶滅危惧種1B類に指定されている蝶で、このたびの協定は、このアサマシジミが陸上自衛隊遠軽駐屯地演習場に生息していることから、町と同駐屯地が連携協力し、生息環境の保全を進めるために締結したものです。

この日、関係者が見守る中行われた調印式で、同駐屯地の山本公威司令は「町の方々と、保全に向けて積極的に連携をしていきたい」と話していました。

北海道を代表して訓練の成果を披露

遠軽町消防団丸瀬布分団女性消防隊が第22回全国女性消防操法大会に出場



10月15日、横浜市で第22回全国女性消防操法大会が開催され、遠軽町消防団丸瀬布分団の女性消防隊が北海道代表として出場しました。

この大会は、女性消防隊の消防技術向上と士気の高揚を図り、地域での消防活動の充実を目的として2年に1回開催されているもので、今回は46都道府県の代表チームが参加し、軽可搬小型ポンプを使った5人操法により消火活動の技術とスピードを競いました。

2年前に北海道の代表に決ってからこの日まで、

厳しい訓練を積み重ね、完成度を高めてきた同女性消防隊は、この日、訓練の成果を存分に発揮し、総合得点で17位に入賞しました。

同女性消防隊は20～60歳代までの13人で組織され、主に高齢者宅や事業所等に対する火災予防啓発の中心的役割を担っていることから、大会参加にあたっては丸瀬布地域自治会連合会など、地域を挙げての支援があり、団員達は今後も地域に寄り添った活動の継続を誓っていました。

11月の お知らせ

まち
の人口



(平成27年9月末現在)

前月比

▶人口	21,153人	(- 20)
▶男性	10,242人	(- 7)
▶女性	10,911人	(- 13)
▶世帯	10,653世帯	(- 14)
▶出生	16人	(7)
▶死亡	24人	(2)



9月の 事故発生状況

▶人身事故	0件(7件)
▶死 者	0人(0人)
▶負 傷 者	0人(9人)
▶物損事故	33件(474件)

※()は本年累計



9月の 火災発生状況

▶火災発生	0件(7件)
▶死 者	0人(1人)
▶負 傷 者	0人(1人)

※()は本年累計

無料法律相談

■日時

11月9日(月)

午後2時～5時

12月14日(月)

午後2時～5時

■場所 げんき21

■相談時間 一人30分程度

■申込み

事前に予約が必要です。ただし、定員を超えた場合はご了承ください。

申込・問企画課 ☎42・4818



不動産無料相談

■日時

11月24日(火)午後1時30分～3時

※事前に予約が必要です。

■相談会場

北見市常盤町4丁目12番地2

公益社団法人北海道宅地建物取引業

協会北見支部

申込・問公益社団法人北海道宅地建物

取引業協会北見支部

☎0157・61・1565

町職員人事異動

遠軽町退職辞令(9月30日付)

▼山木紀彦(総務部総務課庶務担当係長)

遠軽町人事異動辞令(10月1日付)

▼総務部企画課企画担当係長(遠軽町選挙管理委員会事務局総務担当係長・(併)遠軽町監査委員事務局書記・(併)遠軽町公平委員会事務局書記・(併)総務部企画課企画担当係長)

▼総務部企画課企画担当係長(遠軽町選挙管理委員会事務局総務担当係長・(併)遠軽町監査委員事務局書記・(併)遠軽町公平委員会事務局書記・(併)遠軽町教育委員会事務局書記・(併)遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町選挙管理委員会事務局総務担当係長・(併)遠軽町監査委員事務局書記・(併)遠軽町公平委員会事務局書記・(併)遠軽町教育委員会事務局書記・(併)遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育委員会事務局書記・(併)遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

▼遠軽町教育担当係長)中田英明

遠軽町合併10周年 記念講演会のご案内

合併10周年の節目を迎え、まちづくりに向けて、さらなる一体感の醸成を図る機会とするため、次のとおり講演会を開催します。

■日時 11月7日(土)午後2時～5時

■場所 ホテルサンシャイン

■記念講演

・講師 関西学院大学教授 小西砂千夫氏
・演題 「平成の合併と合併後のまちづくり」

■パネルディスカッション

・テーマ 合併までの経緯、合併後のまちづくり、今後の課題など

・パネリスト オホーツク総合振興局副局長、伊達市長、大空町長、湧別町長、遠軽町長

・コーディネーター 関西学院大学教授 小西砂千夫氏

■送迎バス(行き)※帰りは終了後会場発

・午後0時20分 白滝支所発
・午後0時50分 丸瀬布支所発
・午後1時 生田原支所発
・午後1時15分 安国出張所発

■対象者 町民ほか参加自由

■参加料 無料

問総務課 ☎42-4811

議会報告会と意見交換会 のお知らせ

企画課主幹「村上哲也」
※()は前職を表しています。

遠軽町議会では、町民の皆さんに、議会における議論の経過と議決に関する説明責任を果たすとともに、町民皆さんの意見を議会活動に反映させるため、議会報告会と意見交換会を行っています。

今年も、次のとおり開催しますので、ぜひお越しください。

■日程及び会場

・11月4日(水)

午後3時～5時

白滝基幹集落セ

ンター

丸瀬布コミュニ

ティセセンター

・11月5日(木)

午後3時～5時

生田原集会施設

かぜる西

午後6時～8時

遠軽町福祉セン

ター4階

問遠軽町議会事務局 ☎42・5800

遠軽町旭川医科大学医師 養成確保修学資金貸付制 度を創設しました

町では平成28年4月

1日から、地域医療を担う医師の養成及び確保を図り、町民の皆さんへの安定的な医療提供体制を確立するため、旭川医科大学の医学生を対象に、修学に必要な資金を貸付する制度を創設しました。



この制度は、貸付を受けた医学生に、遠軽町の地域医療の現状を知ってもらうため、遠紋第二次医療圏の地域センター病院であるJA北海道厚生連遠軽厚生病院などで、臨床研修を一定の期間受けることを条件に、貸し付けた修学資金貸付金の返還を全額免除するものです。

■対象者 旭川医科大学医学部医学科の在学生及び卒業生(卒業した年度の医師国家試験に不合格になった方で、翌年度の医師国家試験までの期間に限ります)

■貸付金額 月額5万円(最大で7年間)

■貸付条件

医師国家試験合格後、遠軽町が指定する医療機関で、初期臨床研修を2年、後期臨床研修を2年以上受けた、たくことを条件に修学資金の返還を全額免除します。

■申込みに必要な書類

- ① 医師養成確保修学資金貸付申請書
- ② 誓約書
- ③ 戸籍抄本等
- ④ 在学証明書
- ⑤ レポート(地域医療に対する考え、貸付を希望する動機等を800字程度)

■その他

この制度の募集要項及び申請書類については、広報紙及び町ホームページ等でお知らせします。
問 保健福祉課(げんき21)
☎ 42・4813

医師または看護師に係る 奨学資金の償還に関する 特例について

町では平成28年4月1日から、医師または看護師の確保を図るため、遠軽町奨学資金の貸付を受けていた方が、医師または看護師として町内の医療機関に一定期間勤務した場合に、奨学資金の償還を免除します。

■対象者

遠軽町奨学資金の貸付を受けていた方で、奨学資金の貸付期間が終了する月の翌月から起算して2年以内に、医師または看護師として町内の医療機関に引続き3年以上勤務した方が対象となります。

※平成25年度、26年度及び27年度に

奨学資金の貸付を受けていた方も対象となります。

■奨学資金の償還免除額

対象者が貸付を受けていた奨学資金の全額を免除します。
※すでに償還をしている場合の額を除きます。

■奨学資金の償還方法の特例

奨学資金の貸付期間が終了する月の翌月から起算して2年以内に、医師または看護師として、町内の医療機関に勤務した場合は、奨学資金の貸付期間が終了する月の翌月から起算して1年から6年の範囲内で、償還の方法(据置期間)を変更することができます。

■奨学資金の償還方法の変更手続

奨学資金の償還免除を受けようとする方は、町内の医療機関に勤務したときに、償還方法の変更申請書に医療機関の在職証明書を添付し、教育委員会に申請してください。

■奨学資金の償還免除手続

対象者は、奨学資金償還猶予等申請書に医療機関の在職証明書を添付し、教育委員会に申請してください。

■その他

この制度の募集要項及び申請書類は、後日、広報紙及び町ホームページ等でお知らせします。

問 教育委員会総務課 ☎ 42・2191

狩猟免許取得経費を 助成します

町では、狩猟免許等を取得した方に、取得に要した経費の一部を助成します。

■助成対象

- ・ 第一種銃猟免許及び銃砲所持許可
- ・ わな猟免許

■対象条件

- 次の項目を全て満たす方が対象となります。
- ・ 遠軽町に住所を有する18歳以上65歳未満の方
 - ・ 対象免許等を取得し、費用を支払った方
 - ・ 猟友会に入会し、町が行う鳥獣の捕獲に3年以上従事する方

■対象期間

当面の間、免許の取得が平成28年3月31日まで

■助成額

免許等の取得に要した経費の2分の1以内(上限あり)

■申請手続

免許等の取得後30日以内に次の書類を提出してください。

- ・ 遠軽町狩猟免許取得等助成事業交付申請書
- ・ 狩猟免許等の写し
- ・ 取得に要した費用の領収書
- ・ 誓約書

申請・問 農政林務課 ☎ 42 - 4816

学校給食センター技術職員(給食調理員)を募集します

学校給食センター

技術職員

(給食調理員)を募集します。希望される方はお申込みください。



■申込要件

次の要件を全て満たす方

・昭和45年4月2日以降に生まれ、高等学校を卒業または平成28年3月卒業見込の方

・調理師免許を有する、または採用時までに取得見込の方

・普通自動車運転免許を有する、または採用時までに取得見込みの方

・パソコンの操作が可能な方

■試験種目

書類選考・面接試験
※面接試験は書類選考の上、合格者に対して実施します。

■勤務場所

遠軽地域各小中学校、生田原・丸瀬布学校給食センター

■採用予定者数

2人

■採用年月日

平成28年4月1日

■申込書類

遠軽町学校給食センター技術職員採用試験申込書

・調理師免許の写し

・運転免許証の写し

・健康保険証の写し

※申込書は、教育委員会総務課及び

各教育センターに設置しています。

■申込期限 11月17日(火)午後5時必着

申込・問教育委員会総務課

☎42・2191

陸上自衛隊高等工学校生徒募集を募集します

■種目

陸上自衛隊高等工学校生徒

■身分 特別職国家公務員(生徒)

※自衛官ではありません。

■応募資格 日本国籍を有する15歳以上17歳未満の男子(平成28年4月1日現在)

■待遇

・高等工学校校生徒手当

9万6千円

・期末手当 年2回(6月、12月)

・休日休暇 週休2日制、祝日、年末年始休暇等

■受付期間 11月1日(日)～平成28年1月8日(金)

■試験日 平成28年1月23日(土)

■試験会場 遠軽町福祉センター

■入校時期 平成28年4月上旬

問自衛隊旭川地方協力本部遠軽地域事務所(岩見通南3丁目)

☎42・6616

または役場自衛官

募集受付窓口



遠軽町清掃センターへのルートが変わります

11/20～



町では現在、遠軽町清掃センターにつながる町道向遠軽開拓道路の改良舗装工事を実施しています。この工事完成に伴い、入口(道道遠軽芭露線側)が地図のとおり変更になりますのでお知らせします。

ます。

なお、変更後は現道が利用できなくなりますのでご注意ください。

■変更日 11月20日(金)

問建設課 ☎42・4817

地域密着型サービス事業者を公募します

町では、遠軽町高齢者保健福祉計画及び第6期介護保険事業計画(平成27年度～29年度)に基づき、次のとおり地域密着型サービス事業者の公募を行います。



■公募する地域密着型サービス事業の内容

遠軽町内において、次の事業を行う意向のある事業者を公募します。

- ・事業所の種類 小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)
- ・整備数 1事業所
- ・整備圏域 町内全域

※平成28年度中に開設する事業者が対象です。

■公募期間

12月1日(火)～25日(金)

■応募手続

応募手続の内容は募集要領をご確認ください。

※募集要領は保健福祉課(げんき21)で配布します。

応募 099・0403

遠軽町1条通北1丁目げんき21内

遠軽町民生部保健福祉課

☎42・4813

町営住宅の入居者を募集します

次のとおり町営住宅の入居者を募集します。入居を希望される方は募集期間内にお申込みください。



町営住宅に申し込む場合は、住宅の種別に応じた入居資格がありますので、建設課または各支所産業課にお問い合わせください。

複数の申込みがあった場合は、選考委員会を開催し、状況に応じて抽選会を行います。

なお、町営住宅の入居者には、地域・自治会等の活動への積極的な参加をお願いしています。

また、ペットの飼育は禁止しています。

■申込期間

11月2日(月)～12日(木)

■選考委員会の日程

11月17日(火)

■抽選会の日程

11月20日(金)

■新しく募集する町営住宅

下の表をご覧ください。

申込・建設課公営住宅担当

☎42・4817

または各支所産業課

生田原支所 ☎45・2013

丸瀬布支所 ☎47・2213

白滝支所 ☎48・2212

■新しく募集する住宅

地域名	種別	団地名	棟番号	部屋番号	建設年度	規模	広さ(m ²)	住宅の月額家賃(円)	近傍同種家賃(円)	駐車場使用料(円)
遠軽	公住	向遠軽団地	47-5棟	479号	昭和47年度	2DK	40.5	4,900～7,400	7,500	—
生田原	特公賃	コーポ白樺	1棟	1-1号	平成6年度	1DK	38.2	27,500	—	—
丸瀬布	公住	若葉第2号団地	85棟	259号	平成12年度	2LDK	71.2	19,900～29,600	49,200	—
白滝	公住	西区第2団地	I棟	1号	平成5年度	3LDK	70.4	17,000～25,300	37,600	—
		南区団地	3棟	4号	平成15年度	2LDK	64.1	18,200～27,200	42,400	1,000

注1 公住は、収入に応じて家賃が変動します。特公賃は、収入に関係なく家賃が決まっています。

注2 60歳以下の単身者が入居できる公住は、住宅の規模が2LDK以下で、かつ、広さが60m²以下の住宅に限りです。なお、高齢者等の単身者は60m²以下または2LDK以下の住宅に入居できます。

注3 入居者の車両は1台とし、整備された駐車場を使用する場合に駐車場使用料が掛かります。

注4 募集住宅のほかにも入居できる住宅があります。

有料広告

KUMON

くもんの先生になりませんか?



くもんの先生 募集中

くもんの先生ってどんな仕事?

くもんの先生 検索

くもんの先生がはじめやすくなりました!

あんしんサポート制度

2年間一定の援助金を支給

2年間会場費を援助

2年間生徒募集の費用を援助

開設時の教室備品の費用を援助

公文教育研究会 旭川事務局

〒070-0030

旭川市宮下通7-3897-12 旭川第一生命ビル4F

お問い合わせは

やってみよう

よいしごと

☎0120-834-414

(受付時間9:30～17:30) ※土・日・祝日を除く

※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。

広告主及び広告内容については、町が推奨するものではありません。

子宮がん検診のお知らせ

今年度最後の集団検診になります。まだ検診を受けていない方は、2年に1回のこの機会を逃さず受診しましょう。

■検診内容 子宮がん検診

■日程 11月17日(火)

■受付時間

・午後1時～1時30分

・午後1時45分～2時15分

■検診会場 げんき21

■対象者

20歳以上で和暦の奇数年生まれの方

■料金

千円(21～29歳の方は500円)

※無料クーポンをお持ちの方と、生活保護の方は料金が掛かりません。

■申込方法

電話、窓口、FAX、電子メール、保健福祉課または各支所地域住民課にお申込みいただくか、ウェブでお申込みください。

なお、FAX・電子メールでお申込みの方は①氏名②生年月日③住所④電話番号の4点を必ず記入してください。

また、ウェブ申込みは、町ホームページのトップから申込フォームにお進みください。

※時間帯によっては定員に達し、申込みを締め切っている場合がありますので、必ずご確認ください。

申込・問保健福祉課(げんき21)

☎42・4813

☎49・3120

電子メールアドレス

hoken@engaru.jp

または各支所地域住民課

生田原支所 ☎45・2015

丸瀬布支所 ☎47・2211

白滝支所 ☎48・2211



乳がん・子宮がん検診の日程を追加しました

11月に実施する乳がん検診は申込みが定員を超え、早々に受付を終了したため、無料送迎バスによる旭川がん検診センターでの乳がん・子宮がん検診を追加で実施します。

■検診日 12月4日(金)

■場所 旭川がん検診センター

■検診項目・対象者

・乳がん検診 30歳以上で和暦の奇数年生まれの方

・子宮がん検診 20歳以上で和暦の奇数年生まれの方

・無料クーポン券をお持ちの方

※同時に胃・肺・大腸がん検診も受診できます。

■料金 町の検診と同料金

■バス停留所

・午前6時15分発 生田原支所前

・午前6時45分発 げんき21前

・午前7時10分発 丸瀬布支所前

・午前7時30分発 白滝支所前

※午前9時頃がん検診センターに着き、検診は午前中で終了します。

■その他 検診終了後は、旭川市内で食事などの時間を1時間30分程度とする予定です。

申込・問保健福祉課(げんき21)

☎42・4813

または各支所地域住民課

生田原支所 ☎45・2015

丸瀬布支所 ☎47・2211

白滝支所 ☎48・2211

第2期麻しん・風しん予防接種をお忘れなく

麻しんは発症すると命に関わる合併症を引き起こすことも多い病気です。風しんは定期的に全国各地で流行が報告されています。

予防接種は2回受けることで、より確実な予防ができます。第2期の麻しん・風しん予防接種の対象となる方で、まだ予防接種を受けていない方は、平成28年3月末までですので早めに受けましょう。

■第2期接種対象者

平成28年4月に小学校へ入学する方(平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ)

■申込方法

保健福祉課または各支所地域住民課に予約してください。(病院に直

■麻しん・風しん予防接種 接種場所・日程・予約

医療機関	日程	受付時間	予約
遠軽厚生病院	毎週火曜日	午後0時45分～1時	接種希望日の前月25日まで
生田原診療所	11月24日 平成28年1月26日、3月22日 (各日火曜日)	午後1時30分～4時30分	各接種希望日の1週間前まで
丸瀬布厚生病院	11月20日、12月4・18日 平成28年1月15日、2月5・19日、 3月4日(各日金曜日)	午後4時～4時20分	各接種希望日の前週の水曜日午前中まで

接予約することはできません)
申込・問保健福祉課(げんき21)
☎42・4813
または各支所地域住民課
生田原支所 ☎45・2015
丸瀬布支所 ☎47・2211
白滝支所 ☎48・2211

『博愛号』(赤十字災害救
援車)が配置されました

このたび、日本赤十字社北海道支部から赤十字災害救援車『博愛号』が同社遠軽町分区へ配置されました。これは、町民の皆さんにご協力いただいた「社資」を資金に配置されているもので、本年度、日本赤十字社北海道支部が管轄する15台のうち、1台が遠軽町分区へ配置されたものです。

この博愛号は、災害や事故、緊急を要する事態が発生した際などに迅速、的確な災害救援活動を行うとともに赤十字事業に使用されます。

配置された車両には、放送機材としてエンジン内スピーカー、マイク付アンプ、100ボルトAC電源などを備えており、広報活動や災害等の物資搬送での活躍が期待されます。

問 保健福祉課(げんき21)
☎ 42-4813

♥いのちをつなぐ・・・
献血のお知らせ

遠軽町では、町内を巡回するバスにより、献血を行っています。皆さんのご協力をお願いします。

- ・献血には、400ml・200mlがあります。
- ・献血は、満16歳から69歳までできます(400mlは男性17歳以上、女性18歳以上です。)
- ・献血をした後には、血液検査の結果が無料で送られてきます。(エイズ検査目的の献血は、お断りしています。)
- ・血液は製造することができません。ぜひ、献血にチャレンジしてみてください。

問 保健福祉課(げんき21) ☎ 42-4813

献血車ひまわり号日程表(11月)

日程	地域	会場	開始時間	終了時間
28日(土)	遠軽	コープさっぽろ 遠軽みなみ店駐 車場	9:30 ~	16:00



11月9日は

『119番の日』です!



国民が消防に対する正しい理解と認識を深め、防火防災の高揚を図ることを目的として、昭和62年に11月9日が「119番の日」と定められました。

平成26年度に遠軽地区広域組合内の119番通報件数は1,883件あり、そのうち問い合わせの電話が25件、間違い電話やいたずら電話が80件ありました。

119番は1分1秒を争う緊急の電話を受けるための番号ですので、問い合わせなどの電話は遠軽消防署の一般電話をお願いします。

●遠軽消防署 ☎ 42-2050

119番通報をする時に慌てないためにも、電話機のそばに自宅の住所や電話番号などの必要事項を書いたメモを貼っておくなど、落ち着いて通報ができるよう心掛けましょう。

消防車や救急車の音を聞いて、「家の近くで何かあったのかな?」などと思ったことはありませんか?

そんなときは、災害情報案内ダイヤルにご連絡いただくと、現在起きている災害情報を自動案内でお知らせします。

●災害情報案内ダイヤル ☎ 49-2131



有料広告

～出張専門美容サービスのご案内～

病気や何らかの障がいを持った方で、美容室にいけない方のために自宅や病院、施設などに訪問して、カットやパーマ、ヘアカラーなど美容ニーズにお応えさせて頂いています。また、生田原・丸瀬布・白滝地域へも出張いたします。※完全予約制です。

カット.....¥2,500～
パーマ.....¥6,300～
カラーカット・¥5,800～

NPO法人全国介護美容福祉協会
一般社団法人北海道理美容福祉協会

登録美容福祉士 若狭里美
訪問福祉美容サービス ピアット



自分らしく
きれいになって
喜びと元気を..!

ご予約・お問い合わせ
(0158) 42-8223

※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。
広告主及び広告内容については、町が推奨するものではありません。

遠軽町少年の主張大会のご案内

教育委員会と

遠軽地区保護司

会では、町内の

中学生が自らの

体験や日頃の考

えなどを発表する機会を設け、他者

を思いやる心、物事を考える力、さ

らには自分の主張を伝える力を醸成

することを目的に、少年の主張大会

を開催します。

ぜひ、ご来場の上、中学生たちの

主張をお聞きください。

■日時 11月22日(日)

午後1時30分開演

■場所 遠軽町福祉センター

■対象 一般町民(入場無料)

■申込み 事前の申込みは必要あり

ません。

■問 教育委員会社会教育課

☎42・2191

第26回彩樹会展のご案内

今年で26回目となる油彩画サークル「彩樹会」会員による展示会を開催します。

油彩画ならではの深みのある多彩な作品の数々を、心ゆくまでお楽しみください。

■日時 11月6日(金)～13日(金)

午前9時～午後7時

■会場 遠軽町福祉センター

■入場料 無料

■問 教育委員会社会教育課

☎42・2191

遠軽高校定時制課程 平成27年度第2回体験入学のご案内

遠軽高校定時制課程では、本年度第2回体験入学を次のとおり開催します。

定時制では、働きながら学びたい、不登校や中途退学を経験したが、新たな高校生活に挑戦したい、高校は卒業しているが、生涯学習としてもう一度学びたいなどさまざまな理由を持つ生徒が、人数という利点を生かし、明るく和やかな学校生活を送っています。

定時制課程について広く知っていただく機会にしたいと考えていますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。



■日時 11月17日(火)
午後6時～8時
※受付は午後5時40分から

■場所 北海道遠軽高校

(職員玄関からお入りください)

■対象 定時制での学校生活に興味のある中学生・保護者・引率教員

やまびこ温泉 町民無料開放のお知らせ

やまびこ温泉では、日頃のご愛顧に感謝し、今年も町民無料開放事業を行います。併せて、期間中は食堂を運営する有限会社フォレストの協賛をいただき、お食事の割引キャンペーンも実施します。



町民皆様のご来館をお待ちしています。

■期間 11月6日(金)～8日(日)の3日間

■営業時間 午前11時～午後9時

※入浴受付は午後8時45分まで

■必要なもの 免許証や郵便物など、住所が確認できるもの

■食堂割引 食事メニューのみ100円引き

■問 丸瀬布支所産業課 ☎42・2213

やまびこ温泉 ☎47・2233

「必ずチェック 最低賃金！使用者も、労働者も」

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働く全ての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道最低賃金が、次のとおり改定されています。

■最低賃金額 時間額 **764円**

■効力発生日 平成27年10月8日

厚生労働省 北海道労働局 北見労働基準監督署

えんがる温水プール 臨時休館のお知らせ

えんがる温水プールでは、施設内の清掃と設備の点検のため、次の期間を臨時休館します。



利用者の皆さんには、大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、トレーニングルームは、午前10時から午後9時まで通常どおり利用できます。

■休館期間

11月2日(月)～22日(日)

※11月23日(月)午前10時から通常開館します。

☎えんがる温水プール電話
☎49・9500

遠軽町埋蔵文化財センター 無料開館のお知らせ

展示ケース照明改修工事に伴い、国指定重要文化財「白滝遺跡群出土品」を展示している黒曜石ギャラリー内が観覧できないことから、次のとおり無料開館します。

■期間 11月2日(月)～30日(月)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 土・日・休日

☎白滝教育センター ☎48・2213

野焼きは犯罪です

野外でごみを焼却すること(野焼き)は、一部の例外を除き、廃棄物の処理及び清掃に関する法律で禁止されており、違反すると「5年以下の懲役、1千万円以下の罰金、またはこの併科」と重い罰則が適用されます。

これは、たとえ、自分の庭先や畑でごく少量のごみを燃やした場合でも、その場所・量にかかわらず罰則の対象となります。

また、煙・すす・悪臭などにより周囲に迷惑をかけるだけでなく、有害物質の発生や火災の原因にもなり大変危険ですので、野焼きは絶対にやめましょう。

☎住民生活課 ☎42・4812

または各支所地域住民課

生田原支所 ☎45・2011

丸瀬布支所 ☎47・2211

白滝支所 ☎48・2211

PCB廃棄物の点検をお願いします

PCB(ポリ塩化ビフェニル)を使用している電気機器(変圧器、コンデンサ、家庭用以外の蛍光灯安定器など)が廃棄物となったものは、その種類によって処理期限や処理施設が決められており、現在使用中の機

器であっても、処理期限までに使用を中止し、決められた処理施設で適正に処分する必要があります。

また、PCB廃棄物を保管している場合は、法律に基づき届出を行う義務がありますので、事業所や工場などで使用している電気機器や電気室、キュービクル式高圧受電設備などの点検を行い、届出されていないPCB廃棄物などがあった際は、速やかに届出を行ってください。

※北海道のホームページに、電気機器等についてメーカーの問い合わせ窓口を掲載していますので参考としてください。

☎北海道オホーツク総合振興局保健環境部環境生活課
☎0152・41・0629

または北海道環境生活部環境局循環

☎0152・41・0629

または北海道環境生活部環境局循環

遠紋オホーツクの 高速交通を考える フォーラム ～開催のご案内～

旭川紋別自動車道の整備促進を目指し、次のとおりフォーラムを開催します。

■日時 12月2日(水)午後2時～

■会場 ホテルサンシャイン
ダイヤモンドホール

■内容

【基調講演】

- ・講師 北海道大学大学院工学研究院教授 田村亨氏
- ・テーマ 世界レベルの価値創造空間をつくるための高速交通の役割

■申込み 不要

■参加料 無料

☎遠紋オホーツクの高速交通を考える会事務局 ☎42・3171

<http://www.marine-jbia.or.jp>

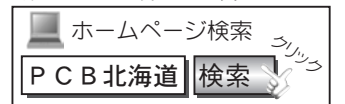
または最寄りの登録販売店へ(日本マリン事業協会のホームページからご案内しています)

☎03・5542・1202

北海道運輸局が事務局を担当する北海道地区廃船処理協議会は、廃FRP船リサイクルシステムの広報に取り組んでいます。

FRP船の廃船をお考えの皆様へお願い

型社会推進課
☎011・204・5199



オホーツク紋別空港を利用される皆さんへ

【無料送迎バスのご案内】

遠紋地域にお住まいで、オホーツク紋別空港を利用される住民を対象に無料送迎バスを運行しています。時刻表は次のとおりですので、同空港をご利用の際は、ぜひご利用ください。

■無料送迎バス時刻表

行き	コープさっぽろプラザ店横(ろうきん遠軽出張所前)	ローソン上湧別店前	かみゆちうべり温泉の湯前	文化センターさざ波前	オホーツク紋別空港
時刻	11時00分	11時20分	11時30分	11時40分	12時10分
帰り	オホーツク紋別空港	文化センターさざ波前	かみゆちうべり温泉の湯前	ローソン上湧別店前	コープさっぽろプラザ店横(ろうきん遠軽出張所前)
時刻	12時40分	13時10分	13時20分	13時30分	13時50分

【オホーツク紋別空港～羽田空港直行便】

- ・オホーツク紋別空港発13時00分 ～ 羽田空港着14時55分
- ・羽田空港発10時25分 ～ オホーツク紋別空港着12時15分

※無料送迎バスは事前予約制ですので、ご利用の3日前までに必ずご連絡ください。



■運行期間 平成28年3月26日まで

■事前申込先

紋別振興公社(紋別市幸町5丁目)

☎0158・23・3100

ウイングトラベル(遠軽町大通南1丁目) ☎42・1007

【紋別空港利用補助について】

町では、オホーツク紋別空港の利用を促進するため、町民への利用補助制度を実施していますので、ぜひご利用ください。

■期間 平成28年3月31日ご搭乗分まで

■対象者 遠軽町に住所のある方

■対象条件 オホーツク紋別空港を片道または往復で利用し、搭乗日から60日以内に申請した方

※次の場合には補助の対象となりませんので、ご注意ください。

- ・紋別～羽田線の欠航により、他の空港に振り替えて搭乗した場合
- ・助成額を下回る航空運賃プランを利用した場合

■助成額 1人 片道5千円 往復1万円

■手続場所 オホーツク紋別空港、紋別振興公社、役場企画課、またはウイングトラベル(遠軽町)

※搭乗後の申請手続となります。

■申請手続に必要なもの

①住民旅行補助申請書(申請書は手続場所に備え付けています)

②助成を受けようとする方全員の運転免許証等、住所確認ができるもの

③搭乗券または保安検査場で発行されるご搭乗案内(白いレシートタイプのもの)

※団体で利用し、搭乗券等に個人名が記載されていない場合には、ツアー会社が発行する参加者名簿など、搭乗したことを証明するものが必要となります。

■補助金の支払いについて

・紋別振興公社、ウイングトラベルで申請した場合は、その場で補助金が支給されます。

・オホーツク紋別空港、役場企画課で申請した場合は、申請時に指定された口座に振り込みされます。

問 紋別市観光交流推進室空港対策担当

警察からのお知らせ 犯罪被害者等の 支援について

犯罪の被害に遭うと、被害者等は、精神的なショックや身体的・経済的負担など、さまざまな原因により傷つけられるものです。

こうした被害者等の負担を少しでも減らし、平穏な生活に近づけるためには、周囲の方々が被害者等の気持ちを理解し、手を差し伸べることがとても大切です。

社会全体で被害者等を支え、犯罪を許さない環境をつくるため「被害者支援」へのご理解とご協力をお願いします。

■警察相談電話

【被害者相談電話】

- ・性犯罪・少年相談110番(フリーダイヤル)

☎0120-677-110

【一般相談】

- ・専用電話 ☎#9110
- ・北見方面本部相談センター ☎0157-24-9110
- ・遠軽警察署 ☎42-0110

☎0158・24・5124
企画課 ☎42・4818

個人事業税第2期の納期限は11月30日(月)です

個人事業税第2期の納期限は11月30日(月)となっていますので、道税事務所から送付済みの納税通知書で納税ください。また、道税事務所へご連絡ください。

※道税の納税には、手続が簡単で便利な口座振替をご利用ください。

相談：問 オホーツク総合振興局北見道税事務所

【課税に関すること】

課税課事業税間税係

☎0157・25・8681

【納税に関すること】

納税(第一・第二係)

☎0157・25・8686

初心者パソコン講座のご案内

はじめてパソコンに触る方、シニアの方、ぜひご参加ください。

【初心者パソコン入門コース】

■内容 パソコンの基本、文字入力、インターネット、デジカメ写真の取り込み方、写真の印刷、保存^{など}

■日時 11月9日(月)～13日(金)〔全5回〕

各日午前9時30分～11時30分

■受講料 10,000円

【年賀状作成コース】

■内容 はがき作成ソフトで、オリジナル年賀状を作成

■日時 11月18日(水)・19日(木)〔全2回〕

各日午前9時30分～11時30分

■受講料 4,000円

【共通事項】

■定員 各コース10人

■使用OS ウィンドウズ8.1

■場所 遠紋地域人材開発センター

■その他 各コース受講料のほかに別途、テキスト代が掛かります。

申込・問 岩見通北10丁目1番地4

遠紋地域人材開発センター ☎42-4037



北海道立北見高等技術専門学院 平成28年度入校生募集

■募集科目及び定員

・電気工学科 20人

・造形デザイン科 20人

・電子機械科 20人

・建築技術科 10人

・自動車整備科 20人

■訓練期間 2年間

■諸経費 入校料・授業料・教科書代・工具代^{など}

■募集・選考内容

【推薦選考】

・出願期間 11月1日(日)～15日(日)

・選考日 11月20日(金)

・選考方法 面接

【一般選考】

・出願期間 11月16日(月)～12月5日(土)

・選考日 12月10日(木)

・選考方法 学科試験、面接

問 北海道立北見高等技術専門学院

☎0157・24・8024

11月は労働保険適用促進 強化月間です

事業主の皆さん。労働保険の加入はお済みですか。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。

農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務付けられています。

労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

問 北見労働基準監督署

☎0157・23・7406

ハローワーク遠軽 ☎42・2779

有料広告を募集しています

■発送用封筒

町で使用する発送用封筒に広告を掲載します。印刷枚数は、約半年分の使用量になります。商品やお店のPR等にどうぞご活用ください。

■申込期限 11月13日(金)

申込・問 財政課 ☎42-4377

種類	規格(1枠)	印刷枚数(予定)	掲載料
角型2号	縦 60mm×横 180mm	10,000枚(約半年分)	1枚につき4円

※複数の申込みがあった場合、広告掲載位置は抽選により決定します。

■広報紙

発行部数は約9,600部です。

受付は随時行っていますので、掲載希望月の前々月の20日までに申込書等を提出願います。

申込・問 企画課 ☎42-4818

種類	規格	掲載期間	掲載料	募集時期
1号広告	縦 50mm×横 85mm	1回	3,000円	随時
2号広告	縦 50mm×横 173mm	1回	6,000円	
3号広告	縦 110mm×横 173mm	1回	12,000円	



ご寄附ありがとうございます

■町へ(かつこ内目的)

・丸瀬布新町 黒沼まさ江様より
亡夫が生前、町にお世話になったお礼として

3万円(社会福祉振興資金)

・千代田 松崎哲衛様より

亡母が生前お世話になったお礼として

5万円(まちづくり振興資金)

■ふるさと寄附金

平成27年度累計(9月末現在)

1286件 1927万7千円



『ねんきん』って何？

学ぼう！国民年金

年金受給者の皆様へ

「扶養親族等申告書」は期限までに提出しましょう

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています（障害年金・遺族年金は課税されません）。

課税対象となる年金を受給している方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、期限までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金に掛かる所得税の源泉徴収税額が決まります。

なお、扶養親族等申告書が送付される方は次の方です。

■65歳未満の方 課税対象年金額が108万円以上の方

■65歳以上の方 課税対象年金額が158万円以上の方

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が送付されます

国民年金保険料は、その年の1月1日から12月31日までに納付した全額が、所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。この社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する

書類を添付しなければなりません。

このため、1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方は、日本年金機構本部から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が11月上旬に送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書、または領収証書を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に、今年初めて国民年金保険料を納付された方には、翌年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付したご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族宛てに送られた控除証明書を添付の上、申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」のご照会は、控除証明書のほかぎに表示されている電話番号にお問い合わせください。

専用ダイヤル（11月2日～平成28年3月15日）
☎0570・058・555
※050から始まる電話でおかけになる場合は
☎03・6700・1144

ただし、土日（第2土曜日を除く）、休日、年末年始はご利用いただけません。

国民年金保険料のご案内を民間委託しています

日本年金機構では、国民年金保険料が未納となつていらっしゃる方に對して、電話や戸別訪問による納付や、免除申請の案内などの業務を民間事業者へ委託しています。

現在、北見年金事務所管轄地域における民間委託事業者は、株式会社アイヴィジットです。

■民間委託事業者に関する注意
・委託事業者が戸別訪問する場合は、必ず日本年金機構が発行した身分証を提示した上で、納付等の案内を行います。

・お客様が納付書をお持ちの場合に限り、委託事業者が保険料をお預かりします。納付書をお持ち

でない方からは、保険料をお預かりすることはありません。
・委託事業者が、その場で保険料の納付書をお渡しすることはありません。

・日本年金機構から民間委託事業者に提供している個人情報、案内を行う上で必要な、保険料に未納期間がある方の情報に限定しています。

※なお、日本年金機構、年金事務所、民間委託事業者では、不正アクセスによる日本年金機構の「年金情報流出」について、電話での連絡は行っておりません。ご不明な点は、北見年金事務所までお問い合わせください。

☎北見年金事務所
0157・25・9635

年金事務相談をご利用ください

北見年金事務所では、年金事務相談を開催して、年金相談や手続を行っています。

予約制で行いますので、利用される方は相談日の1か月前から1週間前までにご予約ください。相談日時や場所は、次のとおりですので、皆さんどうぞご利用ください。

なお、相談の際は、予約後に送付される予約票等を持参してください。

■日 時 11月17日（火）
午前10時～午後3時30分

※次回の相談日 平成28年1月26日（火）

■場 所 げんき21

■予約先

北見年金事務所予約専用ダイヤル

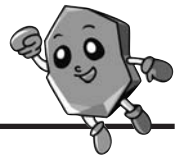
☎0157 - 33 - 6007

☎北見年金事務所 ☎0157 - 25 - 9635

住民生活課保険医療年金担当 ☎42 - 4812

白滝ジオパーク推進協議会

第1回ワーキングチームの全体会議を開催！！



9月24日、白滝ジオパーク推進協議会ワーキングチームの、第1回全体会議が開催されました。

このワーキングチームでは、協議会長が委嘱した、自然や歴史、まちづくりなどに関心の高い23人が、ジオパークの持続的な運営に向けて、平成29年3月31日まで活動します。

当面の間、ワーキングチームには、主にジオパークの方向性を示す「白滝ジオパークマスタープラン(仮)」の策定作業を進めていただきます。

これに向け、10月～12月の間、月1回の学習会を行い、白滝ジオパークの現状を知っていただく予定です。

新たな協議会が発足し、ワーキングチームには、その中心的な役割を担っていただくことになりましたが、ワーキングチームに限らず、より多くの方にジオパークづくりにご参加いただけることを願っています。

ジオパーク推進協議会

ワーキングチーム

- ジオパークと地域住民をつなげる
- 地域の資源を守りつつ活用するための知識・経験
- 遠軽町全体へのジオパーク活動の普及

ツーリズム

保全

教育

主役は地域の皆さんです。白滝ジオパークを通じて、楽しく地域を盛り上げていきましょう！
今後も、ワーキングチームの活動内容は、ジオパークニュースやホームページでお知らせしていきます。

地域おこし協力隊～江村隊員のえんがる探訪記～

白滝周辺の山々は、すっかり秋色に染まってきました。四季を楽しめるととても素晴らしい環境に感謝しながら、日々を過ごしています(まだ冬は経験ありませんが…)。

9月に入り、白滝神社秋祭りや乗馬体験教室、はちみつの森植樹祭などに参加しました。秋祭りでは、焼きそばやソーセージの売り子をし、そこに来ていた多くの人に声を掛けていただき、うれしく思いました。植樹祭では「森・ミツバチ・食」のつながりについての講演があり、動植物間のつながりや生物多様性について、とても考えさせられました。

ジオパークにつきましては、8月の豪雨で林道の一部が流出し、ジオツアーが中止になってしまいました。今後、新たにツアールートを開発することが、課題の1つではないかと思います。9月から新たな協議会も発足し、地域間で連携しながら、こういったことを含めたさまざまな課題に対応していきます。その中で、私自身、微力ではありますが、精いっぱい頑張っていきたいと思っています。



▲白滝山岳会での活動中の一幕



▲探訪中の思い出の一枚。迫力満点の車体に感動しました。

体育施設 文化施設 休 館 日	総合体育館、東体育館、社名淵体育館、豊里体育館、遠軽町武道館、高齢者スポーツセンター、遠軽コミセン、瀬戸瀬コミセン、えんがる温水プール、青少年会館	2日(月)・9日(月) 16日(月)・30日(月)	遠軽町図書館	2日(月)・3日(火) 9日(月)～13日(金)・16日(月) 23日(月)・24日(火)・30日(月)
	遠軽町郷土館 生田原スポーツセンター	2日(月)・4日(水)・9日(月) 16日(月)・23日(月)・24日(火) 30日(月)	生田原図書館 白滝図書室	2日(月)・3日(火)・9日(月) 16日(月)・23日(月)・24日(火) 30日(月)
	埋蔵文化財センター 白滝ジオパーク交流センター	1日(日)・3日(火)・7日(土) 8日(日)・14日(土)・15日(日) 21日(土)～23日(月)・28日(土) 29日(日)	丸瀬布図書室	1日(日)・3日(火)・8日(日) 15日(月)・22日(日)・23日(月) 29日(日)
	丸瀬布昆虫生態館	10日(火)・17日(火)・24日(火)	丸瀬布郷土資料館	※冬季閉館

区分	文化・スポーツ・イベント	健康・子育て・休日当番医	移動図書館車 やまなみ号
16日 (月)		げんきひろば(10:00～・げんき21)	
17日 (火)		子宮がん検診(9:15～、13:15～・げんき21)	家庭学校12:40～13:20 寿町教員住宅14:30～14:40 寿町自衛隊官舎14:45～15:00 南町自衛隊官舎15:05～15:15 みなみ児童館15:20～15:40
18日 (水)	第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:30～、15:00～・えんがる温水プール)	1歳6か月児健診(13:00～・げんき21)	瀬戸瀬小学校10:10～10:30 東小学校12:35～12:55
19日 (木)	第3期健康づくりストレッチ教室(13:30～・えんがる温水プール) 英会話教室「遠軽クラス」(19:00～・教育委員会庁舎)		遠軽小学校10:10～10:25 学田団地集会所10:50～11:00 南小学校12:45～13:00 ひがし児童館15:00～15:20 学田2丁目桜場宅横15:30～15:40
20日 (金)	瞰望大学(10:00～・遠軽町福祉センター) てるてる教室(10:00～・かぜる西) 童話の時間げんき(11:30～・げんき21) 第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:30～、15:00～・えんがる温水プール)	乳幼児相談(10:00～・かぜる西) げんきひろば(10:00～・げんき21) 4種混合・水痘予防接種(11:30～・丸瀬布厚生病院) 麻疹風しん予防接種(水痘同時)(16:00～・丸瀬布厚生病院)	安国小学校10:05～10:25 生田原小学校12:30～13:00
21日 (土)	童話の時間(11:00～・遠軽町図書館)		
22日 (日)	遠軽室内テニス大会(総合体育館) 遠軽町地区体育会連絡協議会女性スポーツ大会(9:15～・総合体育館) 遠軽町少年の主張大会(13:30～・遠軽町福祉センター)	当番医[内科]遠軽厚生病院(☎42-4101) 当番医[外科]曾我病院(☎01586-2-2001)	
23日 (月)	遠軽ブロック子ども会スポーツ交流会(9:00～・佐呂間町)	当番医[内科]丸瀬布厚生病院(☎47-3131) 当番医[外科]遠軽共立病院(☎42-5215)	
24日 (火)		麻疹風しん予防接種(13:30～・生田原診療所)	
25日 (水)	第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:30～、15:00～・えんがる温水プール)	3歳児健診(13:00～・げんき21)	東小学校10:05～10:25 瀬戸瀬小学校13:00～13:15
26日 (木)	第3期健康づくりストレッチ教室(13:30～・えんがる温水プール) 英会話教室「遠軽クラス」(19:00～・教育委員会庁舎)	すこやか親子相談・妊産婦相談(10:00～・げんき21)	南小学校10:10～10:25
27日 (金)	瞰望大学(10:00～・遠軽町福祉センター) 第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:30～、15:00～・えんがる温水プール)	乳がん検診(9:15～、13:15～・げんき21)	ほのぼの10:45～11:15 のびのび11:20～11:35 白滝支所前12:30～12:50 白滝小学校13:00～13:20
28日 (土)	学社融合事業「リースを作ろう」(9:00～・遠軽小学校) キッズクラブ・チャレンジクラブ(9:00～・キララン清里) 童話の時間(11:00～・遠軽町図書館)	乳がん検診(9:15～、13:15～・げんき21)	
29日 (日)	遠軽地域子ども会レクリエーション大会(9:15～・遠軽コミュニティセンター)	当番医[内科]遠軽厚生病院(☎42-4101) 当番医[外科]遠軽厚生病院(☎42-4101)	
30日 (月)		げんきひろば(10:00～・げんき21)	

みんなのカレンダー

11月

運転免許 更新時講習

問合せ先：遠軽地区交通安全協会 ☎42 - 0110 内線415
会 場：遠軽自動車学校 3階第2教室「交通安全教育センター」

1日(日)	一般 17:30～	優良 18:40～
8日(日)	違反 9:00～	一般 11:10～
18日(月)	違反 9:00～	
28日(土)	優良 9:00～	初回 9:40～

区分	文化・スポーツ・イベント	健康・子育て・休日当番医	移動図書館車 やまなみ号
1日 (日)	第47回丸瀬布総合文化祭「展示部門」(9:00～・丸瀬布中央公民館) JR遠軽駅開業100周年記念イベント(10:00～・JR遠軽駅及び周辺) 平成27年度しらたき文化祭「展示部門」【3日まで】(10:00～・白滝国際交流センター)	当番医[内科]瀧本皮膚科クリニック(☎42 - 8048) 当番医[外科]遠軽厚生病院(☎42 - 4101)	
2日 (月)		げんきひろば(10:00～・げんき21)	
3日 (火)	第52回遠軽総合文化祭「芸能部門」(10:00～・遠軽町福祉センター)	当番医[内科]遠軽厚生病院(☎42 - 4101) 当番医[外科]曾我病院(☎01586-2-2001)	
4日 (水)	第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:30～・えんがる温水プール)	赤ちゃんひろば(10:00～・げんき21)	瀬戸瀬小学校10:10～10:30 東小学校12:35～12:55 寿町教員住宅14:30～14:40 寿町自衛隊官舎14:45～15:00 南町自衛隊官舎15:05～15:15 みなみ児童館15:20～15:40
5日 (木)	しらかば大学(9:00～・白滝ジオパーク交流センター) 第3期健康づくりストレッチ教室(13:30～・えんがる温水プール) 第2期シェイプアップ教室(13:30～・総合体育館)		遠軽小学校10:10～10:25 学田団地集会所10:50～11:00 南小学校12:45～13:00 ひがし児童館15:00～15:20 学田2丁目桜場宅横15:30～15:40
6日 (金)	彩樹会展【13日まで】(9:00～・遠軽町福祉センター) 瞰望大学(10:00～・遠軽町福祉センター) 第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:30～・えんがる温水プール)	げんきひろば(10:00～・げんき21) 4種混合・水痘予防接種(11:30～・丸瀬布厚生病院) 麻疹風しん予防接種(水痘同時)(16:00～・丸瀬布厚生病院)	安国小学校10:05～10:25 生田原小学校12:30～13:00
7日 (土)	学社融合事業「おもしろ科学館」(9:00～・南小学校) 童話の時間(11:00～・遠軽町図書館) 遠軽町合併10周年記念講演会(14:00～・ホテルサンシャイン)		家庭学校12:40～13:20
8日 (日)	遠軽町子ども会ミニバレー大会(9:00～・白滝中学校体育館)	当番医[内科]はやかわクリニック(☎49 - 2525) 当番医[外科]遠軽厚生病院(☎42 - 4101)	
9日 (月)		げんきひろば(10:00～・げんき21)	
10日 (火)	遠軽町図書館蔵書点検【12日まで休館】(遠軽町図書館)	ポリオ・BCG予防接種(13:30～・げんき21)	
11日 (水)	たち学級(10:00～・遠軽町基幹集落センター) コスモス学級(10:00～・遠軽町基幹集落センター) 第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:30～・えんがる温水プール) 第38回生田地域ミニバレー大会【12日まで】(19:00～・生田原スポーツセンター)	赤ちゃんひろば(10:00～・げんき21)	
12日 (木)	はじめましてえほん(13:20～・げんき21) 第3期健康づくりストレッチ教室(13:30～・えんがる温水プール) 英会話教室「遠軽クラス」(19:00～・教育委員会庁舎)	4か月児健診(13:00～・げんき21) 1歳児健診(13:30～・げんき21)	
13日 (金)	瞰望大学(10:00～・遠軽町福祉センター) 第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:30～・えんがる温水プール)	げんきひろば(10:00～・げんき21) フッ素塗布(12:30～・丸瀬布老人福祉センター) 保健推進員リーダー研修会(13:00～・ホテルサンシャイン)	
14日 (土)	読み聞かせ会「どろんこ」(10:00～・かぜる安国) 童話の時間(11:00～・遠軽町図書館) 遠軽町合併10周年記念事業 NHKのど自慢「予選会」(11:00～・総合体育館)		
15日 (日)	遠軽町合併10周年記念事業 NHKのど自慢「本選」(12:15～・総合体育館)	当番医[内科]みずしま内科クリニック(☎42 - 3214) 当番医[外科]遠軽厚生病院(☎42 - 4101)	

蔵書点検(臨時休館)のお知らせ!

遠軽町図書館では、正確な蔵書数や構成内容などを把握し、利用者の皆様に引き続き的確な蔵書情報を提供していくため、蔵書点検を行います。点検期間中は臨時休館し、閲覧・貸出・返却・移動図書館車の巡回・レファレンスなど、すべての業務を休止します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、生田原図書館、丸瀬布図書館、白滝図書館は通常どおり開館しています。

■休館期間

11月9日(月)～13日(金)

※11月14日(土)から開館します。

今月の特集は「ファンタジー」。
想像の世界を旅してみませんか?

◆読書週間◆

毎年、10月27日から11月9日までは読書週間です。

■今年の標語

「いつだって、読書日和」

さまざまな情報が飛び交う今日、一冊の本との出会いが、あなたの人生を変えるかもしれませんよ。



問 遠軽町図書館 ☎42-3632

新刊紹介

『人類を変えた
素晴らしき10の材料』
【マーク・ミーオドヴニク】

ガラスが透明なのはなぜ? カミソリの刃はどうして切れなくなる? チョコレートの美味しさの元は? 身近にある材料の驚くべき秘密を明かす、材料科学の入門書。人類の英知が生みだした材料による文化・文明史。

我が家のヒミツ【奥田英朗】虚栄【久坂部羊】秋葉原先留交番うれい付き【西條奈加】霧【桜木紫乃】シンデレラの告白【櫻部由美子】虚人の星【島田雅彦】ここは私たちのいない場所【白石一文】ギリギリ【原田ひ香】嫌老社会を超えて【五木寛之】空海【高村薫】検証バブル失政【軽部謙介】50代からの成功リフォーム【主婦の友社】はじめて学ぶ海洋学【横瀬久芳】日本刀【稲田和彦】凍り野菜レシピ【是友麻希】

9月の貸出状況(遠軽町図書館)

貸出冊数	10,147冊
1日平均貸出冊数	441.2冊
予約・リクエスト数	398件
図書の入館冊数(寄贈含む)	474冊
1日平均貸出人数	74.0人
1日平均来館者数	160.1人



11月の「童話の時間」

絵本の読み聞かせ、紙芝居の後に映画を上映します。時間は土曜日の午前11時から30分程度で、場所は遠軽町図書館の視聴覚室です。

- 7日 『めいたんていラスカル』
- 14日 『ムカデの医者むかえ』
- 21日 『ミッフィーのゆめ』
- 28日 『えびのお伊勢参り』



ムカデの医者むかえ

今月の表紙

10月4日、旧遠軽小学校で、平成27年度遠軽町総合防災訓練が実施されました。

平成23年から隔年で行われ、今年で3回目となる訓練には、関係機関をはじめ町民など約1500人が参加し、台風の影響による集中豪雨を想定した訓練が行われました。このうち、消防、警察、自衛隊が連携して行った倒壊家屋救出訓練では、電動カッターやチェーンソーなどを使って壁に穴を開け、倒壊した家屋から被災者を救出。隊員たちは「大丈夫ですか?」「もう少しですよ」と声を掛けながら、連携の取れた丁寧かつ迅速な動きで被災者を助け出していました。

広報えんがる 第122号

平成27年11月1日発行

発行/北海道遠軽町

〒099-0492 遠軽町一条通北3丁目

☎ 0158-42-4811 FAX 0158-42-3688

電子メール dream@engaru.jp

ホームページ http://engaru.jp

編集/総務部企画課 印刷/㈱岡田印刷

広報えんがるで取り上げてほしい
特集があったら企画課まで連絡してね!



おほっく